

各地域の流行状況等の詳しい情報については、各市町村・保健所HPも参考にしてください



北海道

感染症対策



一人ひとりの予防が大切です



道内で手足口病の患者数が増加しています



手足口病

警報発令中！

●【手足口病の概要】

疾患・症状



●手足口病とは

➢ 手足口病は、主にエンテロウイルス 71 (EV71) やコクサッキーウイルス A6、A10、A16などを原因とする乳幼児に多い病気。毎年、夏を中心として発生し、7月下旬から8月にかけて流行のピークを迎えることが多い。

●症状

- ✓ 潜伏期間 3～5日
- ✓ 発熱、食欲不振、のどの痛み、水疱性発疹（口の中、手のひら、足底や足背の部分など）

感染経路・治療



●感染経路

- 飛沫感染、接触感染
- 咽頭から排泄されるウイルスによる飛沫感染や便中、排泄されたウイルスによる経口感染、水疱内容物からの感染などが主な感染経路とされる

●治療

- ✓ 特別な治療法はなく、対症療法が行われる ほとんどの場合自然に軽快する
- ✓ 高熱が出る、発熱が2日以上続く、嘔吐する、頭を痛がる、視線が合わない、呼びかけに答えない、呼吸が速くて息苦しそう、水分が取れずにおしっこがでない、ぐったりしている、などの症状が強いときは医療機関へ早めに相談する

手足口病の症状と予防・対策

感染を防ぐためにできること

予防には手洗い・咳エチケットが有効



トイレの後やオムツ交換後、食事の前には手洗いを心がけましょう

集団生活ではタオルの共有は避けましょう

特別な治療法は無く、対症療法が中心です

感染経路は主として糞口感染、接触感染と飛沫感染

こまめな手洗い＋咳エチケットを心がけましょう

北海道

感染症対策



一人ひとりの予防が大切です

北海道

感染症対策



一人ひとりの予防が大切です

詳しくは

北海道 感染症

検索